

標 題：

揚貨設備のジブ、ブームに生じた
凹損の処置について

NKテクニカル インフォメーション

No. : 345

Date : 平成11年12月24日

関係船主・造船所各位

拝啓、貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、クレーンジブやデリック装置のブームに何らかの局部的凹損が発生した場合、その後凹損部へパテ、ボンド等を塗布し、表面を平滑に見せる事が行われている例があります。最近、こうした事例が荷役作業より指摘を受け、荷役拒否、遅延となった例が報告されています。

パテ、ボンド等を塗布することは凹損の程度が判断できないばかりか、荷役作業者に不要な誤解を招く恐れがありますので、該当する場合には速やかにパテ、ボンド等を除去し、凹損について弊会の検査を受けていない場合には、早い機会に受検されるようお願い致します。尚、検査の際、凹損が著しい場合には切り替え修理が必要となりますのでご留意願います。

本件に関する取扱いの詳細及びご不明の点につきましては、本会検査技術部(Tel.03-5226-2027, Fax.03-5226-2029)までお問い合わせ願います。

以 上

ClassNK

財団法人 日本海事協会

東京都千代田区紀尾井町4番7号 〒102-8567

このテクニカルインフォメーションは貴社のお役にたてればと思って情報を提供するものです。必要に応じて貴社のご判断、責任においてご利用下さい。疑問についてはいつでもご相談下さい。